秀麗会活動報告・役員紹介

【活動報告】

秀麗会は、大阪繊維工業高校、摂陵高校、早稲田摂陵高校の卒業生によって組織された同窓会組織です。
一昨年、母校が創立５０周年を迎え、本年6月29日に秀麗会創立５０周年同窓会を開催することができました。この５０周年同窓会開催という節目を前に、秀麗会役員も創立期世代から中堅世代へと世代交代いたしました。中堅世代とはいえ、諸先輩方からすれば、まだまだ若輩の役員ですので、何事も試行錯誤しながら、それぞれの経験やキャリアを活かし、全力で取り組んでおります。役員会は概ね月１回のペースで開催し、組織運営方法から母校の行事への参加や支援方法の検討、規約の考察や名簿管理、会報発行の検討等多岐にわたりますが、会員皆様の母校に対する想いを代弁できる同窓会を目指し、真摯にそして和気藹々と活動しています。毎年６月には学年幹事会を開催しています。卒業時に就任した学年幹事だけでなく、母校に対する想いを胸に積極的に参加していただける若い世代も増えてまいりました。また、クラブ活動やクラブOB活動、学年毎の同窓会の支援など秀麗会の活動を今まで以上に、より活発になるよう頑張っています。今後、時代を受け継いでいく若いパワーが必要になってきます。若い世代にも積極的に参加いただき、世代を超えて同窓との活動を真剣にそして、楽しく取り組み、更に発展していくよう頑張ってまいりますので、ご支援ご協力お願いいたします。

【現役員紹介】

会　長	古賀　郁朗	（摂陵1期）
副会長	網島　通悦	（繊維6期）
副会長	中嶋　太郎	（摂陵16期）
書　記	野口　真也	（摂陵16期）
書　記	野田　直樹	（摂陵16期）
庶　務	兼子　智光	（摂陵15期）
庶　務	森本　信之	（摂陵19期）
会　計	清水　正次	（摂陵8期）
会　計	岸　大資	（摂陵20期）

監査　小山　昇三（繊維2期）・　高橋　大輔（摂陵4期）　　顧問　祖田　好夫（繊維2期）

ホームページ・フェイスブックページへアクセス！

秀麗会の近況やOBからの投稿など、随時更新してます。
住所変更や秀麗会へのご連絡にもご利用ください。

大阪繊維工業・摂陵・早稲田摂陵OB/OG会 秀麗会
http://www.syureikai.com/

facebook
https://www.facebook.com/syureikai

クラブ支部だより

一部クラブOB会が秀麗会の支部として活動されています

バスケットボール部OB会

バスケットボール部は、岡林伸二先生が顧問になられてから、32学年で288名のOBを輩出しております。そのOBで構成されたバスケットボール部OB会は、年に幾度となく集まる機会を設けており、まずは1月3日の初練習に参加し、OBがカレーや豚汁の炊き出しを行って学生にふるまうことから始まります。次に6月末頃にOB総会を開催します。ここでは、各学年の代表者1名以上が出席し、その年のOB会の活動について話し合います。そして、夏になると一大イベントの合宿があります。皆が一番楽しみにしているだけあって、毎年100名近くのOBが各地から集まります。学生の練習相手になることはもちろん、OB同士がトーナメント方式で試合をするのも非常に盛り上がります。また、関東に在住しているOBも沢山いますので、10月頃には東京でもOB会を開催します。それから、年末に忘年会を行います。こんな感じで、バスケットボール部OB会は卒業した後でも、先生、同級生、先輩や後輩と付き合いが深く、世代を超えてとてもが仲がいいです。バスケットボール部OB会を今後共よろしくお願いいたします。

硬式野球部OB会

硬式野球部OB会は2008年頃よりOB有志が設立に向けた活動を開始し、2010年を発足元年とし、ホームページを作成し広報活動を始めました。翌年、学年代表幹事会を開催し、役員選出と会則等の承認をいただきました。そして、同窓会『秀麗会』の学年幹事会においてOB会支部として承認をいただきました。2012年と2013年の８月には先生方を始め、多くのOBに参加いただきOB会懇親会を開催いたしました。しかしながら、OB会発足から現在までの状況をご存知でないOBも数多くおられるのではないかと思います。毎年8月にOB会懇親会を開催しておりますので、ご参加をお待ちいたしております。詳細につきましてはホームページにて随時案内させていただきますので、ご確認下さい。まずは、ご連絡いただければ幸いです。またホームページには現役の戦績等も掲載していますのでご覧下さい。さらにOB皆さんの協力をいただき、世代を超えた親睦を深め、現役の選手たちを応援し、支援できるOB会へと発展していきたいと願っております。

http://www.geocities.jp/wasedasetsuryohsbbcob/
メール　wasedasetsuryohsbbcob@yahoo.co.jp
PC環境のない方　秀麗会事務所FAX　072（643）6388
へ連絡先などご連絡下さい。

大阪繊維工業・摂陵・早稲田摂陵
50周年特別号

秀麗会会報

2013年(平成25年)12月20日
秀麗会 事務局 発行

〒567-0005
大阪府茨木市宿久庄7丁目20-1
学校法人早稲田大阪学園内
FAX(072)643-6388

おかげさまで同窓会創立50周年を迎えました！

ごあいさつ

秀麗会　会長
古賀　郁朗

秀麗会５０周年記念同窓会が盛大に開催できましたこと、ご参加いただきました会員をはじめ、ＯＢ・ＯＧ・現役の先生方、そして実行委員会の皆さんに御礼申し上げます。法人設立５０年にあわせて開催するつもりが、準備に手間取り、延び延びとなってしまいました。結果的には秀麗会ができて５０年の節目の年に同窓会を開催でき、皆様のおかげと感謝しています。
５０年の歴史を背景に約１３０００人の会員数に母校も秀麗会に一目置いています。学園長より「秀麗会と学校とが共に歩むため、手法を具体化させるため話し合いましょう。」とご提案をいただいています。今後も秀麗会が母校の発展に寄与するとともに、会員間の絆を強くするよう活動していきたいと思っています。今後も皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

伝統を継承し新たなステージで

早稲田摂陵中学校高等学校
校　長
奥野　嘉彦

この４月に、校長を拝命致しました奥野でございます。よろしくお願い申し上げます。秀麗会の皆様には、同窓会創立５０周年の集いでお会いすることができました。当日は、戦後の我が国の発展を支えてこられた皆様方のご活躍を肌で感じることができ、感激致しました。さて母校ですが、「優秀な技術者の育成」、「良識ある立派な市民の育成」を建学の理念として掲げ、５１年の歴史を重ねてきました。男子校から男女共学校に変わり、校名も２度変更し、早稲田大学の系属校となり、４年余が経過しました。現在、「地域社会・国際社会で活躍する人材の育成」という教育目標を掲げ、早稲田大学と理念を共有しています。私は、「人づくり・学力向上・進路実現が大事」と考え、また「プロセスも結果も大事」と考え、教職員の先頭に立って微力を尽くしています。
秀麗会の更なるご発展を祈念申し上げるとともに、皆様の母校への絶大なるご支援をお願い申し上げ、挨拶と致します。

秀麗会５０周年を迎えて　～我々卒業生が出来ること～

早稲田摂陵中学校高等学校
ＰＴＡ会長
小仁　秀明
（摂陵9期生）

秀麗会創設５０周年おめでとうございます。
PTA会長の小仁です。今回秀麗会開設50周年記念にご挨拶できることを光栄に感じ、PTAを代表いたしまして祝辞を述べさせていただきます。昭和37年に大阪府茨木市（現在地）に日本紡績協会が全寮制大阪繊維工業高校（全日制）を創設して、昭和49年普通科高校への変更に伴い、校名を摂陵高等学校（全日制普通科）へ、さらに平成21年には早稲田大学の係属校となり、校名を早稲田摂陵中学校・高等学校に変更し平成23年に創立50周年を迎え、現在も発展を続けております。これも、歴代の秀麗会役員の皆様方、学校関係者、卒業生のご尽力の賜物であると思っております。さて、学校が誕生した昭和、そして現在平成と、時代も状況も変化が目まぐるしい「変遷の時代」と言われている。社会も団塊の世代と言われた戦後の経済成長を支えた諸先輩方（全寮制大阪繊維工業高校）が日本経済を支えていただいたことに感謝し、そして今世の中は豊かさと便利さを手に入れることになりました。以上のことから、我々がその意志を受け継ぎ本校卒業という「誇り」を持って更なる進化することを約束する次第であります。学校の校訓にもありますように、「自律」「責任」「質実」をモットーに高校生活を送り卒業後、皆様社会に貢献されていることと思います。学校の値打ちを上げるには、我々卒業生が如何に社会に必要な存在であるか又、時代を牽引していく力量があるかである。学校の価値観をあげるのは、在校生の学力やスポーツ等で価値を上げるのも一つであるが、我々卒業生にできることの方が比重は大きく責任も大きいことを卒業生一人一人が社会人として自覚を持って行動し、リーダーシップを発揮していってほしいのである。そうすることによって、在校生や、今後入学する生徒にとって「ステータス」いわゆるブランド力があがり、この少子化を乗り切っていける最重要課題である。卒業生としての「誇り」と「使命感」を持って、この荒波の時代を牽引してく人間になっていくには若輩である私が言うのも大変おこがましいのですが、以下の3点を述べて締めくくりたいと思います。第一にPassion（情熱）があること。「人を動かすのは、理屈より情」。情熱がなければ、自分も人も動かない。情熱の薄い社会人は、それだけで失格。第二にDecision（判断力と決断力）物事の本質を見極め、筋を読み、的確な決断を下すためには、幅広い知識と経験がいる。向上心と不断の努力。第三にAction（行動力）体力・気力が基盤。健康管理も怠らない。「明るく、元気」が活力の源泉。「明日ありと思う仇桜　夜半に嵐の吹かぬものかは（親鸞上人）」逆境に負けない「失意泰然」の心構えを持つ。この3つの気持ちを心に刻んで、学校の値打ちを上げ、学校に恩返しをしていきましょう。50周年本当におめでとうございます。

秀麗会　創立50周年記念同窓会　250名以上の参加　盛大に開催！

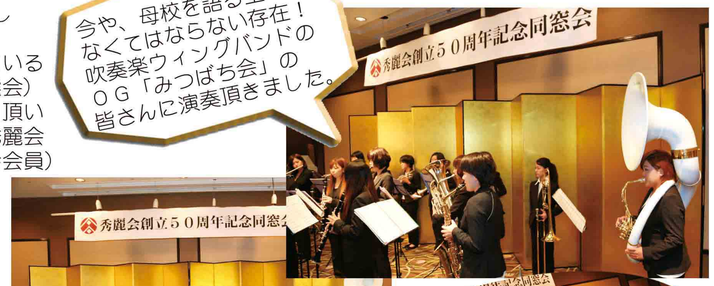
昭和３８年（１９６３年）に.秀麗会が創立され、今年で５０周年を迎える事が出来ました。去る６月２９日に創立５０周年を記念して、ホテルグランビア大阪にて同窓会を開催致しました。大阪繊維工業高校・摂陵高校・早稲田摂陵高校の卒業生（会員）総数は１３０００名を超えております。所在不明者を除き、約９０００名の会員の方々に案内状を送付し、２５０名以上が一堂に集いました。恩師の旧職員・現職の先生方にもご列席を賜り、細見（元校長）先生よりご祝辞を頂戴致しました。吹奏楽のウィングバンドのＯＧで結成されている「みつばち会」の演奏が宴に華を添えてくれ５０年前の学校建設当時の記録写真、体育祭や摂陵祭など、歴年の学校行事写真をプロジェクターでご覧頂き、イベント（お楽しみ抽選会）でも大いに盛り上がり、ほのぼのとした同窓会は盛会となりました。ご参加を賜りました恩師の先生方、会員の皆様、みつばち会の皆さん。そして、企画・運営当初からよりご尽力頂いた学年幹事・秀麗会役員の皆さんに、紙面をお借りして御礼を申し上げます。秀麗会と致しまして、所在不明者の掌握に努めておりますが、会員の皆様がお持ちの消息情報あれば秀麗会までご連絡頂ければ誠に幸いでございます。また、次の６０年・７０年の同窓会を盛会に導くには、会員の皆様のご協力が欠かせません。「母校に熱い思い」のある卒業生（秀麗会会員）有志の皆さん。次世代へのバトンを共に繋いで行こうではありませんか！　　実行委員長（秀麗会　副会長）　網島通悦

今や、母校を語る上でなくてはならない存在！吹奏楽ウィングバンドの「みつばち会」のＯＧ皆さんに演奏頂きました。

ぞくぞくとご参集頂くＯＢの皆様

来賓を代表し、細見元校長先生にご祝辞を頂戴いたしました。

乾杯はＯＢを代表し、摂陵7期の現衆議院議員大塚高司様がご発声！



ＯＧでありながら、母校のため数多くのボランティア活動をされております。

お楽しみ抽選会では、会場の皆さんで大いに盛り上がり、当選された方に自己紹介を頂きました。

現役教職員の先生方にもご参加頂きました。ありがとうございます。

大阪繊維工業1期～12期

摂陵1期～10期

摂陵11期～早稲田摂陵38期

いろんな学年やクラブの仲間で当時の話題に花を咲かせました。

早摂祭にブースを初出展　秀麗会を大いにアピール

9月29日に行われた早摂祭で、ブース「ダーツdeパン」を出展しました。
在校生や父兄に秀麗会とその活動をアピールし、卒業後の積極的な同窓会活動への参加を促すことを目的としたもので、秀麗会としては初めての試みとなりました。ブースの内容は、参加者にダーツゲームにチャレンジしていただき、獲得した点数に応じて菓子パンを１～３個プレゼントするというもの。在校生だけでなく父兄の皆さんにも多数参加いただき、200個用意したパンが終了時間を待たずに品切れになるほどの盛況となりました。ゲームと併せてパネルでの写真展示や秀麗会タオルの販売も実施。学園創立当初から今年開催した50周年記念同窓会まで、学園の歴史がわかる写真が張られたパネルに足を止め、熱心に見入る卒業生や父兄の姿が見られました。
初めての出展で見えた課題や反省点を踏まえ、今後も継続的に出展し、秀麗会をアピールしていく予定です。

ご参加頂いた方へは、母校の活動を応援頂くために秀麗会で作成致しました「早稲田摂陵」オリジナルタオルを記念品として、おみやげに配布いたしました。今後とも益々の母校発展のため、OB,OGとしてご支援のほど、宜しくお願い致します。また、当日参加頂きました方へは当日の記録を収めましたフォトブックを別送にてお届けさせて頂きます。もし、同窓会にご参加頂いたにもかかわらず、来年1/10になりましても届かない場合、郵便トラブルも考えられますので、秀麗会事務局へＦＡＸ及びメールinfo@syureikai.comへご連絡をお願い致します。応援タオルも1枚1,000円＋送料800円で販売致しております。ご希望の方は、併せてご連絡下さい。なお、タオル販売による収益金は秀麗会に全額寄付致します。